



2月20日(土) 13時～16時半、大和郡山市のDMGMORI やあと郡山城ホールにおいて、大和郡山市都市計画課文化財保存活用係主催による標記フォーラムが開催されました。今回のフォーラムは「町家礼讃—古民家及び歴史的町並みの保存と活用を巡って」というテーマが設定されました。

その背景には、近年文化財建造物に関する意識が非常に多様化している中で、美術的に価値が高い寺社建築だけではなく市民生活に根ざした建造物が脚光を浴びて

いる状況があります。そこで奈良県の町家や古い町並みを積極的に観光資源や商業施設あるいは住居としている地域の三人の方々が以下のようないまいは今に事例発表を行いました。

第23回いまじかやま歴史フォーラム開催

2月20日(土) 13時～16時半、大和郡山市のDMGMORI やあと郡山城ホールにおいて、大和郡山市都市計画課文化財保存活用係主催による標記フォーラムが開催されました。今回のフォーラムは「町家礼讃—古民家及び歴史的町並みの保存と活用を巡って」というテーマが設定されました。



発行 今井町町並み保存会
発行日 令和3年3月1日
電話 0744-22-1128
<http://www3.kcn.ne.jp/~imaicho/>
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp
◇ご意見・ご感想は
今井まちづくりセンターまで



若林稔会長は「町づくりは人づくり」をベースに今井町の町づくりについて熱く語りました。

事例② 「今井寺内町」 檜原市
今井町町並み保存会 会長 若林稔氏

一方、空家と駐車場が増える状況下で、大和郡山市の支援を受けて大和郡山まちづくり株式会社が設立されるなど、町家再生や町家を受け継ぎ、活かす活動が紹介されました。

事例発表の後は、大和郡山市文化財保存活用係の山川均氏が「コーディネーターとなつて「古民家及び町並みの保存と活用」という問題に焦点を当てて、発表者三人に質問して回答を得るという形でそれぞれの地域の問題点・課題について掘り下げた話し合いが行われました。

コロナ禍で300人以下の入場規制をかけた状態での開催で、実際には百人の参加となり、制限以下の参加者ではありませんでしたが、「町家」に対する関心の高さが実感できるフォーラムでした。

そして、当保存会では講演会や全国町並み保存連盟の会議に出席した時には、会場の入口付近で今井町町並み保存会発行本の販売を行い、今井町のPRに努めています。この日も開会前や休憩時に販売PRを実施しました。

事例③ 「松山城下町」 宇陀市
宇陀市農林商工部観光課

課長補佐 柳澤一宏氏

興味深かった話として、宇陀松山地区は城下町として江戸時代初期に織田信長の次男の

信雄（宇陀松山藩初代）から四代続いたが「宇陀崩れ」という大事件の不始末を徳川幕府にとがめられ、織田家は退去させられ武家屋敷は全て解体撤去され、農地に戻りました。その結果、町家地区だけが残り、現在に至つては「箱本十三町」という商工業の業種別に名付けられた町々に歴史的建造物がたくさん残っていたが、近年急速に減少している。

事例① 「郡山城下町」 大和郡山市
(一社) 奈良県建築士会郡山支部

前支部長 德本雅代氏

大和郡山市には、豊臣秀長時代造られた城下町内に「箱本十三町」という商工業の業種別に名付けられた町々に歴史的建造物がたくさん残っていたが、近年急速に減少している。

映画『すくってごらん』



ル?）。誠は一日で恋に落ちちゃうの。でも吉乃は心の中に何か秘密を抱えているみたい。誠の恋は、仕事は、どうなるの? 続きは映画館で見てね。

ここで撮影裏話。

旧西町生活広場は生駒吉乃のお店「紅燈屋」のセット撮影が行われた場所です。

向いの食事処古伊さんに話を伺うと約1か月の間、撮影に使用された金魚をお店の池で預かっておられたとのこと。（大変！）残念ながら撮影は見られなかつたけど、大阪から12人程

の若い女性の役者さんが来ら

れていて、その歌声は夜遅くまで聞こえていたそう。

映画のスタッフが電源を借りに来られた珈琲さとうさんのお話では店の前を松也さんが通られたとき丁寧に「ご主人に声をかけられたんだって。(さすが私の松也さま!)

私の家の睦月は香芝誠の下宿先という設定で撮影期間の三週間、歌舞伎役者でもある松也さんの声がとても良く響いていたの。うつとりしてずつと聞いていたかったけど、さすがに夜が遅いと、つい、う

と。あっ、そうそう、前号で紹介した大和郡山市のマンホールもこの映画で使用した

もので、現在も中町筋生活広場前に設置していますよ。

さあ、いよいよ映画史上初! 金魚すくいと音楽が織りなす極上のハーモニーの開幕にやう。どうして最後で猫語なの!?

IMA-STYLE

「おいしい映画散歩」

今井町内の飲食店が、「映画」をテーマに約1ヶ月間イベントを実施。各店舗では演奏会などの催しや、今井まちなみ交流センター「華蔓(はないらか)」では、奈良にゆかりのある映画を上映。

また、開催期間中、映画にまつわる料理やスイーツを各店舗で再現し、期間限定メニューとしてご堪能いただけます。

歴史情緒あふれる今井町の町並みでおいしい映画散歩をお楽しみください。

〈開催期間〉

令和3年2月27日(土)～3月21日(日)
※開催期間中、華蔓のシアタールームで今井町で撮影された映画「すくってごらん」の撮影セットも展示されています。



白猫

一昨年の夏、今井町で撮影された映画『すくってごらん』がいよいよ3月12日(金)から公開されます。主演女優、猫のココちゃんに映画の紹介をしてもらいましょう。みなさんこんにちわ。今回映画レビューしたココです。普段は喫茶睦月で働いています。映画の原作マンガでは舞台は大和郡山市という設定だけど、映画では物語の大半は今井町で撮影されているの。物語は尾上松也さんが演じる銀行員の香芝誠が奈良の片田舎(失礼ねー)に左遷されたところから始まります。そこで出会ったのが百田夏菜子さんが演じる金魚すくいの店を営む生駒吉乃。(私のライバ

と)

あっ、そうそう、前号で紹介した大和郡山市のマンホールもこの映画で使用した

